

アンリツの社会的責任(CSR)

アンリツグループは、誠と和と意欲をもって、オリジナル&ハイレベルなソリューションの提供を通じて企業価値を向上させ、社会全体から成長・発展を望まれる企業となることを目指します。

アンリツのCSR活動

当社は、グループ横断的なCSR活動に関する重要方針の策定や、具体的課題の解決を図る組織としてCSR推進委員会を設置し、アンリツグループのCSR活動を牽引しています。また、顧客満足、品質、人権、環境、社会貢献など、CSRの各領域を主管する担当部門やグループ会社のCSR推進メンバーが中心となり、実効性のある活動を進めています。

CSR活動の方向性をより明確化・具体化するために、中長期的な「CSR達成像」を定め、各部門の年間活動を実施しています。継続的なCSR活動の取り組みの中で、米国のグループ会社である Anritsu Company は、自然環境や地域社会の持続可能性(サステナビリティ)に責任を持って取り組んでいる地元企業として、カリフォルニア州モーガンヒル地域の「Sustainable Quality Awards」を受賞しました。また、日本では、小学生を対象にした「おもしろ理科実験教室」を開催するなど、積極的に地域社会への貢献活動を展開しています。

外部からの評価

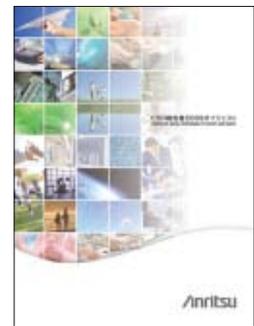
当社は、株主・投資家の皆様に企業活動をご理解いただくため、積極的に情報開示や対話などのコミュニケーション活動を行っています。

当社ウェブサイトは、決算関連資料、財務概要、株式の状況などの充実した情報提供を継続しており、大和インベスター・リレーションズの「インターネットIRサイト優秀企業賞」に、8年連続で表彰されています。また、2009年4月現在、モーニングスター株式会社によるMS-SRI「モーニングスター社会的責任投資株価指数」の構成銘柄に選定されています。

今後も公平・迅速な情報開示とともに、株主・投資家の皆様に当社の事業活動をより一層ご理解いただくため、さらなる開示情報の充実に取り組みます。

CSR報告書のご案内

アンリツグループのCSR活動をより理解いただくため、冊子およびウェブサイトを通して、環境、人権、労働、地域社会貢献などさまざまな視点から、ステークホルダーの皆様との関わりや当社の取り組みについて紹介しています。



CSR報告書2009ダイジェスト

詳しくは下記ウェブサイトをご参照ください。

URL: <http://www.anritsu.co.jp/AboutAnritsu/csr/>



おもしろ理科実験教室開催

青少年の理科離れが問題となっている昨今、神奈川県厚木市では、近隣企業との共同プログラムである「おもしろ理科実験教室」を実施しています。アンリツもこの活動に賛同し、2009年3月に厚木市内の小学校で「電池」をテーマとした授業を開催しました。

小学校4年生を対象に、食塩水とステレンスのスプーン、アルミホイルを利用して生徒自身が電池となり、電子オルゴールを鳴らす実験を行いました。寄せられた感想文には、実験のおもしろさやオルゴールが鳴ったときの興奮などがつづられており、子供たちに電池の仕組みを楽しく学んでもらうことができました。